

西尾山口ノ派の專制的獨裁を跳躍し

関西紡織游撫組合総成に済事並明

大阪紡織游撫組合西尾山口は去る一十九日辰、於本組合を被審するが如きの事態を決定する所、本部員会と用くとの著者である。併し此の通知は同月十九時すぎに要取つたので、被審各支部は今夜は参加出来難いので他日出席して、吳水と要求したにも拘らず被審はオソ振的に入組合員へ部会、被支部係委員長、本部、西尾、公文、獨家等を以て、分裂大勝退反対の立場を死守する。因々關支部、大和田、佐吉、柏原の各支部及本部員の鶴、久木、東、皆の出席参加を不可能ならしめて前議公決幹部に依りて非民衆的、非令徳的存続の會合に依りて被審は獨令員人衆の意志と権利を蹂躪して變態的に光耀する大阪紡織游撫組合として大敗退せしめ、妙に幹部に賣渡し、被審令賛への活動的正義派の斗争大勝利を除名?し終のである。

だが諸君!! 獨令員人衆の意志を代表して、斯くの如き餘國の次第外何乞なう。政基茶を專制的獨裁的行動が各支部へ傳わる。關支部は非常に憤慨し来る。シイ一日夜、關部歩張所にて被審員、大和田、佐吉、柏原の各支部天罰令月の北大阪支部遊撫組合各支部の有志が會合し、大紀專判行勅に觸れぬ様の結果、今夜の會合を分組及對有志支部協議會として協議を進めた結果、西尾、山口等の專制的非民衆的不行動に賛成し、首領する事を討伐対する。今時大阪紡組合會脱退に反対して即時本部員会の與合及公大會用儀の要求を訴え事を知るも、被審の專制獨裁の前には題耳東風で而り、燒行大水である事を不知する事が出来るので、被審は次の大阪紡組合利用を此資本家に賣り附けられては光眞な獨令員人衆の利害を裏切る事となるので、以處に決然と吾等は起つて大阪紡織游撫組合の本體を以つて、関西紡織游撫組合更生し、光耀ある大阪紡組合會を守る事を決議した。その為めに、柏原、大和田、佐吉、柏原、天罰令月の各支部より各支部の深諳委員會を選出し、八月二日深諳委員會を以て四日の夜、公會式を挙行する事になつた。

親愛なる組合員諸君よ!! 大阪紡織游撫組合の本體は吾等にある。被審の部下には大關支部の「余行」と御支部だけである。何等の地殻的遊撫と支持を持たない幹部父兄の銀念となり、大阪紡織游撫組合は大支部申奥と五支部の銀念負大業の如きを支持を受り前途深く大るものである。被審諸君!!

関西紡織游撫組合結成大積極的に参加を乞ふ!!

元元・八月 四貴關支部、柏原支部、大和田支部、佐吉支部、被審準備委員會